

駆けつけ不要！手間とコストを削減 自動復帰ブレーカ



CPL3

DIP スイッチ

ソレノイド駆動

雷サージ検知

落雷などによる商用電源のトリップを検知し、
ブレーカの自動復帰

こんなところに

- 携帯電話アンテナ基地局
- 防災無線基地局
- 信号機、交通情報板、道路標識

- CATV、放送中継基地局
- 監視カメラ用電源
- その他無人の設備

※注 意

- ・本製品は、DIPスイッチの設定により、ブレーカがトリップすると自動再投入する場合がありますので、ブレーカが再投入して災害が予想される電気設備には、使用しないでください。
- ・雷サージ検出の場合、負荷側の異常によるトリップは、手動リセットが必要です。
- ・本装置は、国内向け仕様となっております。海外では、ご使用できません。

近年、技術の普及に合わせて、無人設備(携帯電話通信基地局、防災無線基地局、自動販売機、コインパーキング等)が全国各地に建設、設置されてきました。この無人設備が落雷の影響を受ける(落雷の多くは、雷サージによりブレーカがトリップし商用電源が遮断することが原因です)と、お客様へのサービスや、信頼の低下を招くほか最悪の場合、人命を脅かすこととなります。この設備の復旧には、人が駆けつけてブレーカを再投入する必要があります。

ブレーカ自動投入装置は、無人設備等へ商用電源供給の信頼性を高める為、万が一ブレーカがトリップしても早期に電源を自動復旧させる装置です。

用 途

無人設備などで、商用電源のブレーカが落雷などでトリップした時、それを検出し、所定の判断(設定DIPスイッチ)で自動再投入を行います。

特 徴

■ブレーカの動作原因を判別

雷サージでブレーカがトリップした場合、自動再投入します。負荷異常でトリップした場合には、自動再投入しません。(設定DIPスイッチによる)

■ブレーカがトリップした場合、自動再投入時間を変更可能(設定DIPスイッチ)

■コンパクトで高機能

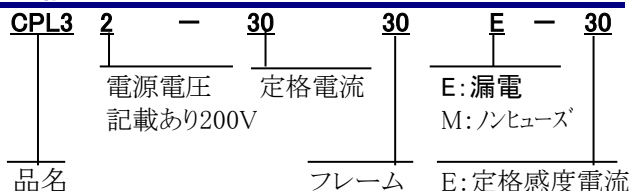
■ソレノイド駆動

動作時にブレーカに負担をかけないよう位相制御をしています。

■取扱いブレーカ

河村電器産業株式会社製

型式構成



仕 様

品 名		CPL3	
ブレーカ 仕 様	ブレーカ 種類	漏電ブレーカ	ノンヒューズ'ブレーカ
	電 源 電 圧	単相2線式 AC100V,200V	
	定 格 電 流	15,20,30AT	15,20,30AT
	定格遮断容量	1.5kA	
	定格感度電流	30mA	
製 品 仕 様	耐 雷 性 能	30kV (1.2/50 μ s)	
	投 入 条 件	雷サージ検出あり、なしを選択 (設定DIPスイッチによる)	
	遮 断 条 件	・雷サージ検出あり(設定DIPスイッチをON) 手動、過負荷によるトリップ ・雷サージ検出なし(設定DIPスイッチをOFF) 投入後、3秒以内にトリップ ・遮断条件設定スイッチをON 1時間以内に4回目のトリップ	
	動 作 チェック	チェックボタンで投入動作確認 (月1回以上の動作確認をしてください)	
	再 投 入 時 間	5,10,30,60秒 (設定DIPスイッチによる)	
	動 作 回 数	再投入回数を7セグにて9回まで表示 9回以上は、9と表示 手動クリア可	
	重 量	約730g	
	使用温度条件	-10~+50℃ (ブレーカは除く)	

外形寸法図

